



SAP Ariba 

機能の概要

ユーザー適格

Aitor López, SAP Ariba
一般提供予定: 2021 年 8 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

説明: ユーザー適格

導入の難易度 ● ハイタッチ
対象エリア ● グローバル

今までの課題

会社が必要とする要件の 1 つとして、ソーシングプロジェクトの属性に従って決定された範囲内のソーシングプロジェクトおよび内容へのアクセスがあります。

これが必要になる状況の例としては、子会社でのプロジェクトの実行について、その子会社の担当者のみがアクセスできるようにする必要がある場合や、特定のプログラムに従って作業を行っている担当者のみが、そのプログラムに関連するソーシングプロジェクトにアクセスできるようにする必要がある場合などが挙げられます。

このようにソーシングプロジェクトやドキュメントへのアクセスを属性に基づいて制限する場合の設定および管理が煩雑で負担が大きいことが課題となっています。

対象ソリューション

SAP Ariba Sourcing
SAP Ariba Strategic Sourcing Suite
SAP Ariba Developer Portal
SAP Ariba APIs

SAP Ariba で問題解決

この機能を使用すると、ソーシングプロジェクトへのアクセスを制御するための属性ベースのスキーマを簡単に導入することができます。

特定の属性を使用してプロジェクトにアクセスするユーザーの適格性については外部システムから同期されるため、SAP Ariba 環境内での手動更新が不要となります。

関連情報

該当ソリューションを使用しているすべてのお客様は、この機能を直ちにご利用いただけますが、**お客様の側で設定手順**を実行していただく必要があります。

主なメリット

会社の側で、誰が何にアクセスできるのかをより効果的かつ的確に管理することができます。

プロジェクトに対するアクセスコントロールの管理が合理化され、ユーザーに対して特定の条件に一致するプロジェクトセットへのアクセス権を一元的に付与できるようになります。

前提条件と制限事項

- Guided Sourcing プロジェクトまたはイベントに機能を適用することはできません。
- ソーシングプロジェクト以外のほかの種類プロジェクトまたはワークスペースに対して機能を適用することはできません。
- ユーザー適格データの SAP Ariba システムへのインポートは、API からのみ行うことができます。この処理の UI コンポーネントは用意されていません。
- アクセスの制御に使用できるフィールドは、種類がフレックスマスターデータおよび文字列のフィールドのみで

機能の概要

説明: ユーザー適格

機能の詳細情報

ソーシングプロジェクトへのアクセスは、ユーザー適格フィールドの一致に基づいて決定されます。ユーザー適格フィールドは、ソーシングプロジェクトとユーザープロファイルのどちらにおいてもユーザーが定義するフィールドです。プロジェクトの値と一致する値を持つユーザーのみがアクセス可能となり、プロジェクトのチームメンバとして追加されます。

使用にあたっての考慮事項

- ユーザー適格は、システム内の既存のアクセスコントロールに加えて適用されます。
- プロジェクトのユーザー適格フィールドが空白の場合、このフィールドは制約として機能しません。空白はワイルドカードです。
- 複数のユーザー適格フィールドがある場合、ユーザーにアクセス権を付与するには、以下の条件が満たされている必要があります。
 1. すべてのユーザー適格フィールドで、プロジェクトの値とユーザープロファイルの値が一致しています。
 2. ユーザープロファイルの特定のフィールドに複数の値が含まれている場合、それらの値のすべてがプロジェクトの値と一致している必要があります。

1. これらのフィールドすべてがソーシングプロジェクトの対応するフィールドの値と一致している必要があります。

2. フィールドが一致するには、ユーザープロファイルのすべての値がプロジェクトの値と等しくなる必要があります。

View Details of "Arnold Davis"

General Ship To Addresses Billing Addresses Groups All Groups Multifactor Access Control Fields

Field ↑	Matching Values
EventType	0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
Plant	Flat Rock
PMT	PMT1
Program	Mustang

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2021 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしに変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。